

機能概要

PCカード4チャンネル歪データビューアは、弊社の4ゲージ歪データ集録装置 (NetLG-401) から回収してきたデータを Windows が動作するパソコン上でテキストファイルに出力する為のソフトウェアです。

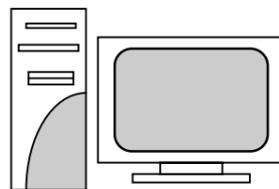
4ゲージ歪みデータ集録装置 (NetLG-401)



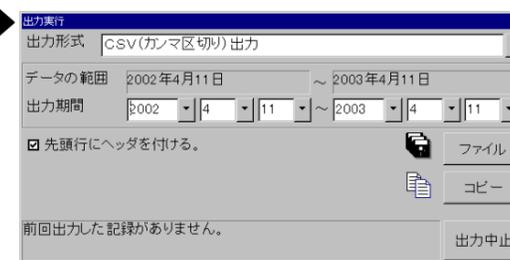
集録装置に記録されているデータを、PCカードに回収します。



パソコンのPCカードスロットに挿入してデータを読み込みます。



処理を行うソフトに対応した形式で出力できます。



**CSV形式のテキストファイル出力**  
出力したファイルは表計算ソフトで処理できます。

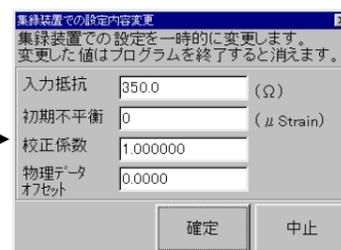


**GGRAPH形式のテキストファイル出力**  
出力したファイルはGGRAPHで処理できます。  
地盤傾斜計のテキストファイル形式のみに対応



出力する値の設定

チャンネル毎に出力する値を設定できます。設定内容はハードディスク上に記録していますので、次回同一の集録装置の処理を行う場合は、前回の設定内容を自動的に読み出します。



集録装置での設定内容変更

集録装置での設定が不正な場合は、一時的に設定内容を変更して処理することができます。ここでの変更内容はプログラムを終了すると消えますので、集録装置で設定操作を行ってください。

集録装置から回収したデータはPCカードデータファイル内に集録装置毎に記録されています。PCカード4チャンネル歪データビューアでは、集録装置毎に処理を行います。

PCカードデータファイル (Logger.dat) に記録している値を一覧表で確認できます。

PCカード4チャンネル歪データビューアの動作環境

本体

Windows95, 98, ME, NT4.0, 2000, XP が正常に動作するもの。  
(Windows95、NT4.0 でご使用になる場合は、Microsoft Internet Explorer4.0 以降をセットアップしている必要があります。)

CPU

Pentium200MHz 以上のCPU を搭載したもの。  
(Pentium200MHz 以前のCPU を搭載したものでも動作しますが、動作が極端に遅くなる場合があります。)

メモリ

Windows95, 98, ME の場合は、32M バイト以上。  
WindowsNT4.0, 2000 の場合は、64M バイト以上。  
WindowsXP の場合は、128M バイト以上。

ハードディスク

30M バイト以上の空き容量。

PCカード

ご使用のWindows がPCカードを外部記録装置として正しく認識する様にWindows の設定を行ってください。

出力する値の設定

集録装置の測定値

集録装置で測定した値は、「電圧測定値」「歪データ測定値」「物理データ測定値」から選択できます。

出力する値	説明
電圧測定値	歪センサ (集録装置に接続したセンサ) の出力電圧です。 (歪センサの出力電圧はブリッジに印加した電圧に比例します。同一センサを使用しても他社製の測定機器での出力電圧とは同一になりませんのでご注意ください。)
歪データ測定値	電圧測定値・入力抵抗・初期不平衡より計算します。
物理データ測定値	歪データ測定値・校正係数・オフセットより計算します。

注意) 入力抵抗・初期不平衡・校正係数・オフセットは集録装置で設定します。

PCカード4チャンネル歪データビューアでの値の換算

・集録装置で測定した値が「物理データ測定値」の場合

換算式
しない
実水位から地下水位に換算
実水位から標高水位に換算
傾斜計角度から区間変位に換算
角度「度」から角度「秒」に換算

換算式を指定すると、物理データから処理ソフトで処理 (作図・作表) する為のデータに換算できません。処理ソフトで処理する場合は、PCカード4チャンネル歪データビューアでテキスト出力後、処理ソフトでテキスト読み込みを行って処理してください。